

「農のう」の「業わざ」を継ぐ 期待の後継者

久野 泰寛さん(51) やすひろ (作付状況)

【園地所在地】十和田市洞内
【ほらない】

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

久野 泰寛さん(51) やすひろ (作付状況)

栗こ南瓜・15
ニク、夏秋いちご、他
【就農年】2018年
【きっかけ】長年サラリーマンとして勤め、休日は米やニンニク栽培を中心とした家業の手伝いをしていました。日々の仕事に追われる中、家業の将来を見据えた時、親の年齢や体力面を考え、いずれは自分が家業を継ぐことになると漠然と考えていました。そして、兼業では現状維持がやっとであります。集中して取り組むことで家業を発展させてい

このイベントは、ブナの森の復元、再生を目的に行われました。県内外から約40名が参加し、苗木60本の植樹を行い、ブナの森の未来に願いを込めました。植樹に参加

くことを決意して、専業農家として本格的に歩みだしました。

【現在】 家業の米、ニンニク栽培をはじめ、多角的な農業経営を目指し、夏秋いちご生産に取り組みました。そのつながりで、いちご生産者の知人から、弘果が南部地方でも農作物の栽培指導をしていることを知りました。畑の有効活用を考えていたので、その旨を弘果担当者に相談したところ、弘果の栽培指導、出荷販売面でのサポートが非常に心強く、今後の本格的に努めています。

弘果りんご買参人共進会青年部定時総会

りんご生産者の皆様へ

fudoloopに登録・利用しませんか

お手持ちのスマホで、市況の確認と担当者から様々な情報をお届けします

詳しくは産地担当者まで



当社が販売する「ハローキティ森のバナナ」
当社職員参加

の売上の一部は、白神山

Hello Kitty 森のバナナ

売上の一部を世界自然遺産白神山地の保全活動資金として寄付いたします。

ニュース

地の保全に役立つ一環として、鰐ヶ沢校遊々の森「白神自然学校」で6月22日、NPO法人白神山地を守る会を中心とした実行委員会が主催する「白神山地ブナ植樹フェスタin赤石川」に当社職員2名が参加しました。

した貿易部三浦胤翔(かずは)さんは「森のバナナを買っていたいた消費者の皆様へ深く感謝し、その想いを背負い代表して植樹に臨みました。バナナが売れた数だけブナの伐採が広がると言えば大変立っていると実感していました」と感慨深く話していました。

当社では6月27日、「ハローキティ森のバナ」寄付金贈呈式を行い、2024年度売上金の一部を、NPO法人白神山地を守る会永井雄人(かづと)代表に寄付しました。

同日は、貿易部門担当役員の中嶋智取締役部長が永井代表に寄付金目録を手渡しました。永井代表は「昨年末からの大雪でブナの苗木が折れ等の被害がありましたが、この寄付金を活用してほしいという願いから青森

県内の量販店を中心に販売しており、売上金額の一部(1パック1円)を寄付しています。

同日は、貿易部門担当役員の中嶋智取締役部長が永井代表に寄付金目録を手渡しました。永井代表は「昨年末からの大雪でブナの苗木が折れ等の被害がありましたが、この寄付金を活用してほしい」と話していました。

平川市のびわの平ゴルフ俱樂部において6月4日、「第38回弘果社長杯親睦チャリティゴルフ大会」が開催されました。今回の大会には県内外の取引先関係者など135名が参加しました。今大会で集まった21万4301円のチャリティ募金は、6月30日に会田一男大会美行委員長より「青森県のりんご産業振興にお役立てください」と、青森県りんご協会の内山國仁会長に手渡されました。

りんご協会へ募金贈呈

弘果りんご買参人共進会青年部定時総会

弘果りんご買参人共進会青年部では7月5日、弘前プラザホテルにおいて定時総会を行いました。総会では議案について、それぞれ審議・可決されました。また任期満了に伴う役員改選が行われました。

内山会長(左)に目録を手渡す会田委員長(右)

鳴海雅之新部長

鸣海雅之新部長

りんご生産者の皆様へ

fudoloopに登録・利用しませんか

お手持ちのスマホで、市況の確認と担当者から様々な情報をお届けします

詳しくは産地担当者まで

光センサー(糖度測定を含む)選果機を使用し、有利販売に繋げます。

※その他品種についてはご相談ください。

【選果料】

1箱250円(税別)

※申込みについて

詳細は当社果実部まで

お問い合わせ

お